

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2006年5月10日

No 221

1部100円

発行者ELIC編集委員会中山森夫
108-0073 東京都港区三田3-2-20
Tel.(03)3455-6006 Fax3451-3595
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

ELIC

雇用 延長

会社による選別は許されない 法の趣旨に則り希望者全員の延長を

年金支給年齢の引き上げに伴い、企業に雇用継続を義務付ける「高年齢者雇用安定法」が改正されました。しかし、東芝やNECのように延長希望者の60歳以前の賃金を下げる制度や、雇用継続に際して希望者全員という法の趣旨に反して、選別する事例が生まれています。

未経験者に夜勤を提示

ルネサス武蔵事業所（元日立製作所武蔵工場）の谷口利男さんは、今年11月に定年を迎えるということで、昨年より60歳以降の継続雇用の希望を表明していました。

しかし、4月に会社から提示された再雇用先は現在勤務している職場ではなく、これまで総合職として働いてきた職務とはまったく無関係な製造現場での夜勤勤務が提示されました。

職場の人からは「60歳になってからの夜勤は体力的に無理」と言われ、産業医にも相談したら「心身ともに大変となり無理である」

との指摘を受けています。日立では「再雇用を希望する全ての者に対し、職務等の提示を行い、本人が同意した場合に再雇用する」となっていますが、ここには会社の選別を許す多くの問題があります。

谷口さんは、人権侵害・イヤガラセともいえる会社の提案に強く抗議し、現職での継続雇用に強く要求しています。同時に、60歳以降も継続雇用を希望する人達が安心して働き続けられるよう、人材募集のようなおかしな制度を改善させるために、会社や組合にも要請を続けています。

(次のページへ)

電機懇・ユニオン、各地の会場でメーデーに参加



「東芝の会」が三多摩メーデーの舞台に上り紹介される。記事2面。

今月号の紙面

- ①②雇用延長で選別、東芝の会が多摩メーデーで紹介
- ③国民平和行進がスタート
- ④個人事業主、実は三重派遣
- ⑤東西南北、IBM告発大集会
- ⑥うつ病で労災申請・NEC
- ⑦電機ユニオン、企業動向
- ⑧電機9条の会、集積回路